

# 国際人育成委員会 事業計画

国際人育成委員会 委員長 園部 祐也

外国籍居住者やインバウンド観光客が年々増加しており、経済的な恩恵をもたらしている一方で、受け入れる側の心構えや環境が十分ではないことから、多文化共生意識の醸成や適切な情報発信と主体的な異文化交流の促進がより強く求められています。国籍を超えた相互理解の精神をもち、異文化コミュニケーションを臆することなく実践でき、国際都市水戸のまちづくりを牽引する国際人を継続的に育成する機会を創出する必要があります。

まずは、我々が国際人として多文化共生社会を牽引する人財となるために、ビジネスとインバウンドの視点で地域課題を抽出し、解決策を考える国際化推進セミナーを開催することで、我々の国際感覚と視野が広がるだけでなく、外部団体との協力関係が築かれ、組織力が高まります。そして、国際的な水戸の魅力を地域社会と一体となって向上させるために、文化の違う人同士が相互の理解と認識を深める国際交流事業を地域資源の中で開催することで、市民の多文化共生に対する意識と郷土愛が深まり、選ばれるまちとして賑わいが創出されます。さらに、我々の住み暮らす地域が世界から選ばれるまちとなるために、国際的な視野のもとで地域資源を再発掘し、PRの機会を捉えてブース出店やSNSを活用した魅力発信をすることで、インバウンド観光客や海外企業に対して我々の地域の知名度と魅力度が向上します。また、我々が水戸の国際化を牽引する青年経済団体となるために、諸大会における国際系事業への参加や国際姉妹LOMの嘉義国際青年商會との交流を促進することで、我々のグローバルリーダーとしての主体性と国際共創力が高まります。

国際的な環境で活躍するための見識と異文化コミュニケーション力が向上し、個々だけでなく組織としても国際力が高まった我々は、住み暮らすまちの国際的な魅力向上や多文化共生社会の構築に欠かせない、持続可能で柔軟な地域社会を牽引する国際人となります。

## <事業計画>

1. 国際化推進セミナーの開催
2. 国際化を推進する交流事業の開催
3. インバウンドを意識した地域の魅力発信
4. 諸大会等における国際系事業への参加促進